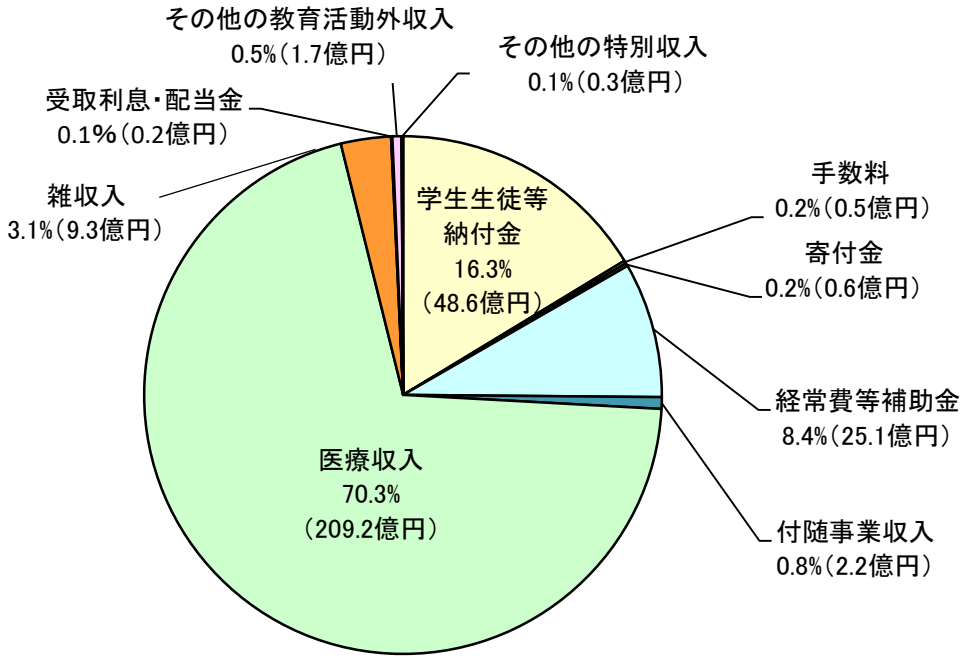
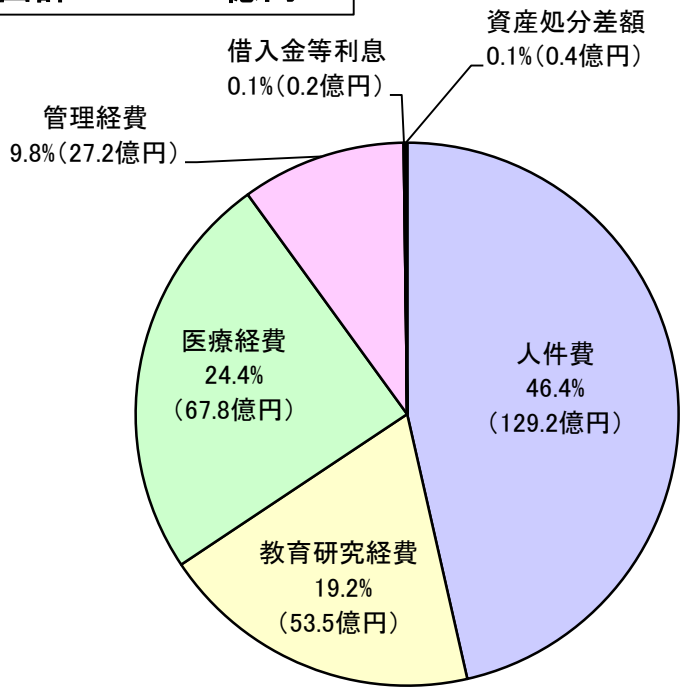
⑤グラフや図表を活用した資料

（１）令和４年度事業活動収支科目構成

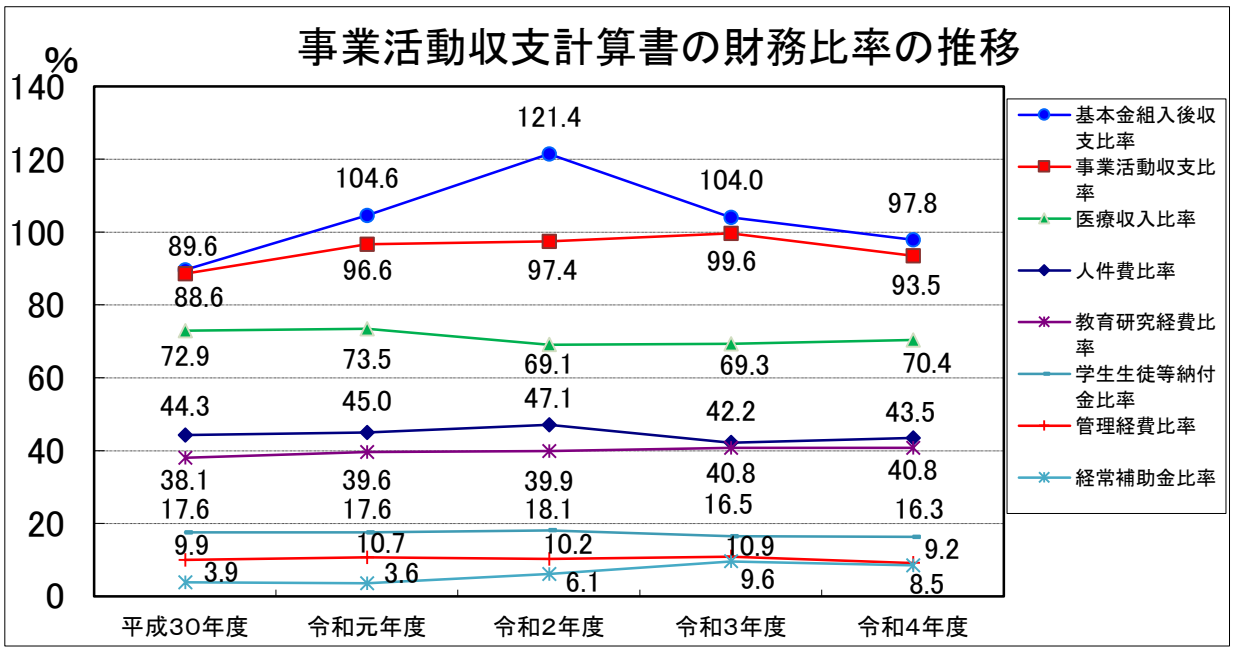
事業活動収入計　297．7億円



事業活動支出計　278．3億円

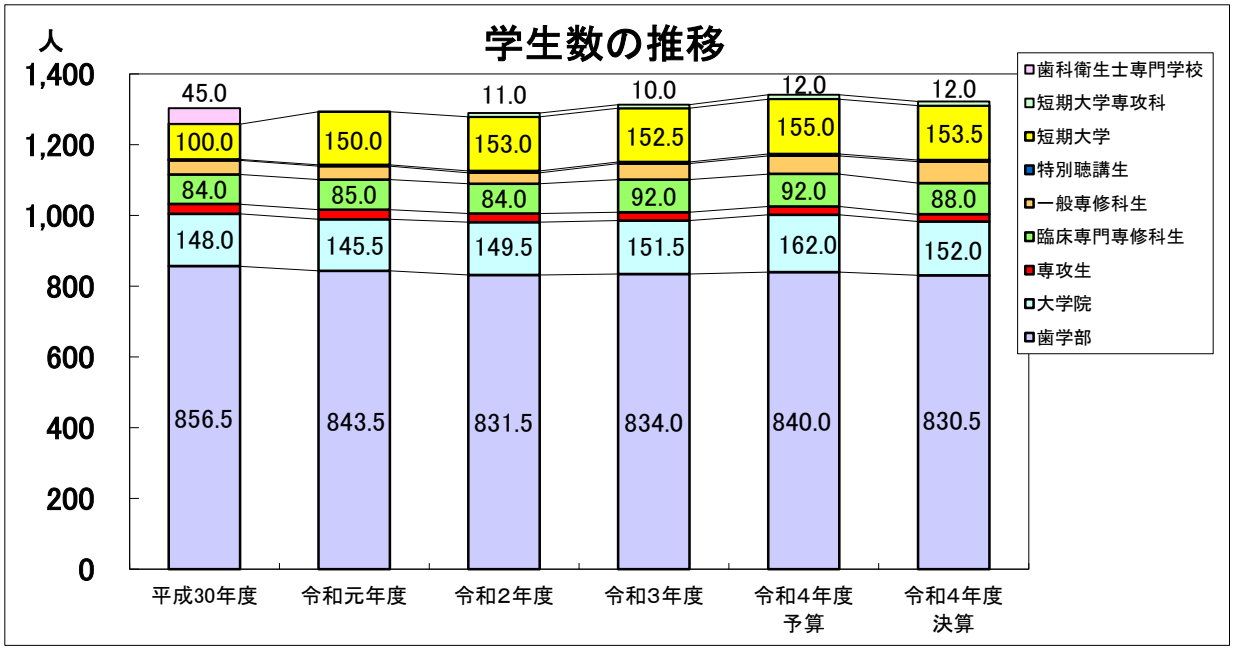


（２）財務趨勢比率の推移



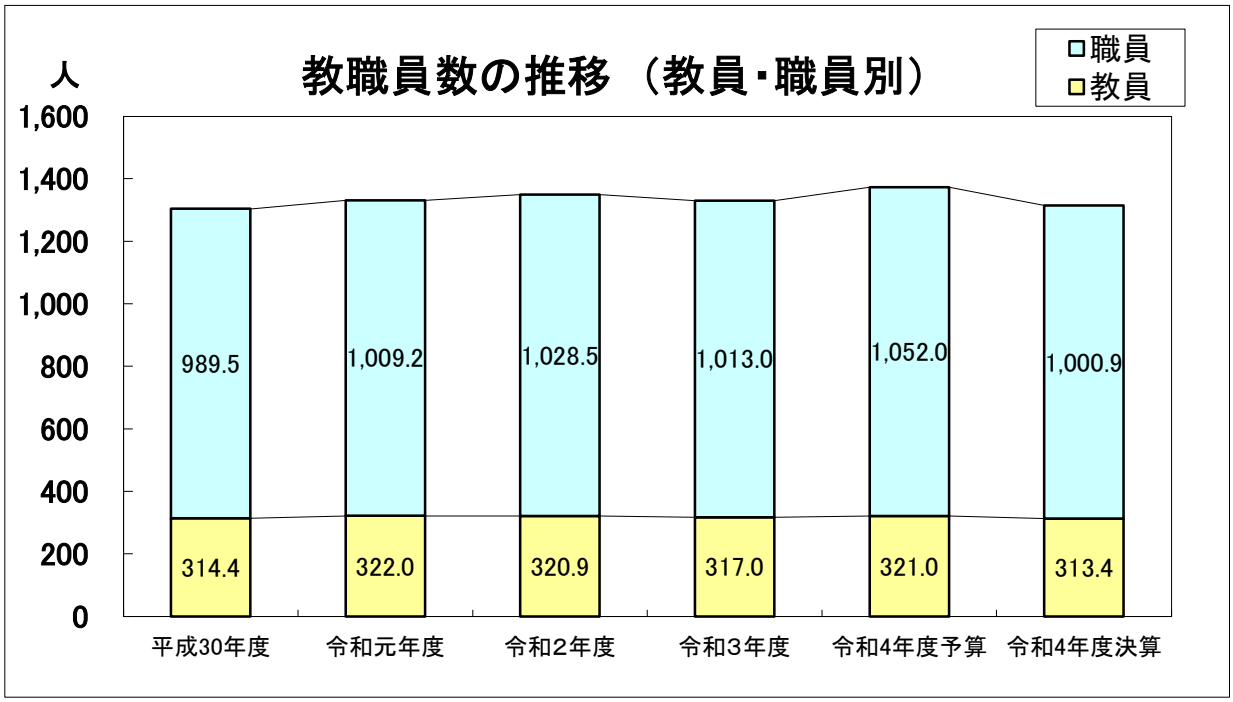
基本金組入後収支比率については、平成３０年度は千葉校舎の土地の一部売却による資産売却差額の増などにより減少した。令和元年度は市川総合病院での放射線治療装置取得や千葉歯科医療センター建設工事建設仮勘定支出などで増加した。令和２年度は千葉校舎の千葉歯科医療センターの新センターが竣工、新型コロナウイルス感染症の影響で医療収入が大きく減となり、比率は１２１．４％と増加した。令和３年度は医療収入や経常費等補助金の増などにより減少した。令和４年度は前年度の千葉校舎解体に伴う臨時的支出に比べ管理経費や資産処分差額などの支出が大きく減少し、比率は９７．８％となった。

（３）学生数の推移



※ここでの学生数は、学生生徒等納付金から出したものであり、学校基本調査の値とは異なる。

（４）教職員数の推移



教職員数のグラフは年度ごとの教職員の充足人員を表している。